

高校1年生の息子が、再び不登校になってしまいました

高校1年生の息子は、中学2年生の頃、ゲームに夢中になってしまい、昼夜逆転の生活から、不登校になりました。何とか高校には入学できたのですが、再びゲームばかりやるようになり、不登校になってしまいました。今後、息子にどう接していくべきでしょうか。

(高校1年生の息子の母)

勉強や友達関係など何らかの原因により、困難なことを自分の力で解決できなくなると、現実から逃避したくなります。自分だけの世界に浸ることができるインターネットやゲームの世界に没頭し、他者との関係を断ち切ってしまうこともあります。それは日常生活の不安を打ち消したり、嫌なことから目をそらしたりすることができるからです。

今、息子さんにとって最も必要なことは、今の気持ちや状況を整理しながら、将来の見通しを持つことだと思われます。そのために、親は、心配していることを伝えるために、今後のことをきちんと話し合う場と十分な時間をつくり、息子さんと向き合う姿勢を示しましょう。まずは息子さんの気持ちや考えていることを聞いて理解を示し、そして今後のことについて具体的に話を進めるとよいでしょう。その時に、息子さんの気持ちや考えを否定しないことが肝要です。

高校生になってからの再度の不登校ということですので、単位取得に必要な出席日数等のことも気になるところです。担任の先生と連絡を取り合いながら、スクールカウンセラーや専門機関での相談もお勧めします。